

協定から5回目の共同作業

## 飛雪の滝百姓塾と岡谷鋼機が田植え

愛知県名古屋市の岡谷鋼機株式会社は4月25日・26日の2日間、浅里地区で社会貢献活動を行いました。

岡谷鋼機株式会社は、平成27年4月に紀宝町浅里地区の農事組合法人飛雪の滝百姓塾と「農山村活性化の取組に関する協定」を締結し、田植えや稲刈りなどの活動を行っています。

今回の活動には、岡谷鋼機株式会社の新入社員29名が参加し、百姓塾のメンバーに教えてもらいながら手作業で田植え作業や林道の側溝整備を行いました。



岡谷鋼機(株)の社員ら

Town topics  
4/25・26

新しい時代への希望を胸に

## 「令和の桜」 記念碑を建立

大里桜愛好会のメンバーは、4月29日、大里親水公園で「令和の桜」記念碑を建立しました。

大里親水公園は、同会が昭和50年、平成30年を記念し「昭和の桜」、「平成の桜」を植樹しており、現在では、桜の名所として、春には近隣から多くの花見客が訪れている人気スポットとなっています。

記念碑は3月30日に実施した「平成最後そして新しい時代を迎える 桜の植樹会」で桜を植えた場所に設置しました。

松場代表は「新たな時代の幕開けとなるこのときに桜の植樹ができ、非常に感慨深い気持ちです。平和で豊かな平成の時代に感謝し、新しい時代への希望を胸に植樹することができてよかった」と話していました。



「令和の桜」記念碑の前で記念撮影

Town topics  
4/29

多彩なイベントで大盛況

## ウミガメ公園で第14回周年祭

道の駅ウミガメ公園は4月21日、第14回周年祭を開催しました。このイベントは、平成17年に「地産地消」と「観光」の新たな拠点としてオープンした物産館の14周年を記念して開催したものです。

イベントでは、施設内に隠された文字を探すゲームのほか食べ物の販売やフリーマーケット、金魚すくい、ウミガメのエサやり体験、フラダンスの披露など多くの催しが行われ、多くの来場者で賑わいました。

たこ焼き早食い競争では、来場者が見守るなか、参加者たちは熱々のたこ焼きをフーフー言いながら一生懸命ほおばり、会場は盛り上がっていました。

Town topics  
4/21



01. かめ次郎と記念撮影。02. アツアツのたこ焼き早食い競争。



02

Town topics

4/16

01. ホタルの生態などを聞く児童たち。



02

Town topics

5/9・14

02・03・04. 絵の具やクレヨンを使って、思い思いのホタルの絵を描く児童たち。



03



04



01

ホタルについて学び、想いを込めて描く

## ホタルが飛び交う美しいまちに

ほたるを守る会は、ホタルについて学び、環境問題について考えてもらおうと、町内の小学校で、ホタル出前授業を行いました。鶺鴒小学校では4月16日、蔵本一範会長と矢熊敏男副会長、山口和洋さんが学校を訪れ、4年生を対象に学習会を実施。写真やイラストをスクリーンに映しながら、ホタルの種類や特徴のほか、生息場所や貴重な生き物を守っていくために何が必要かなどを解説しました。

また、5月9・14日に訪れた井田小学校と成川小学校では、児童たちが灯ろうに貼る紙に何色もの絵の具やクレヨンなどを使い、それぞれのイメージするホタルを描いていました。

各小学校で描かれた全てのホタルの絵は、ふるさと資料館前広場で開催された、「ほたる灯ろう展」にて展示されました。

竹定規を使って「すじつけ」にも挑戦

## 神内小児童が田植えを体験

神内小学校の4～6年生32人が5月7日、学校近くの田んぼで田植えを体験しました。

これは、神内生き活き協議会や地元の住民たちの協力のもと、地域をより深く学ぶとともに、食料問題や利水など農業について考えることを目的に毎年行っているものです。

6年生は竹定規を使い、田んぼに稲をきれいに植えるための線を描く「すじつけ」に挑戦。その後児童たちは裸足や靴下のまま田んぼに入り、泥の感触を楽しみながら1本1本稲を手で植えていました。

今後、地域と協力しながら水の管理や草取りなどを行い、9月ごろには稲刈り体験を行う予定です。

Town topics  
5/7



01



02

01. 泥の感触を確かめながら田植えを行う児童たち。02. 竹定規を使いすじつけにも挑戦。